

Phoenix Club

INVITATION



**広島大学創立60周年記念事業
第3回 広島大学ホームカミングデー
2009年11月7日(土)
東広島キャンパスで開催**

記念式典

ゴードン・サトウ博士 学術講演

川本辰男博士 学術講演

東儀秀樹氏 雅楽公演

衣笠祥雄氏 文化講演

五木寛之氏 学術講演

八杉康夫氏 文化講演

学部・研究科等企画

広大の歴史展

祝賀パーティー(会費制)



2009年11月7日(土) 広島大学東広島キャンパス
創立60周年記念イベント



学術講演

環境

ゴードン・ヒサシ・サトウ博士 from U.S.A

(Dr. Gordon Hisashi Sato)
W.オルソン・ジョーンズ細胞科学研究所名誉所長、マンザナル・プロジェクト代表

時間 10:45~11:25 会場 サタケメモリアルホール

最貧国の自立システム確立を目指す 細胞生物学者

世界的な細胞生物学者で、その先駆的な業績は、無血清培養法を創始し、細胞株の機能維持に特異的なホルモンと成長因子が必要なことを明らかにしたこと。特に、博士が開発した抗上皮成長因子受容体単一抗体は、ERBITUX (Cetuximab) として、現在大腸ガンをはじめ多くの癌の治療に世界中で使われている。

現在は、砂漠の海辺でマングローブを植林・育成する技術を開発し、世界の最貧国の一つである紅海沿岸のエリトリアやサハラ砂漠西端のモリタニアで、飢餓と貧困の撲滅を図る活動「マンザナル・プロジェクト」を展開。博士は第二次世界大戦中に日系アメリカ人として強制収容所生活を経験しており、「マンザナル」はこの収容所の名前に由来する。



エリトリアの海辺でマングローブを植林するサトウ博士。これを飼料として牧畜に利用して経済的に自立する社会システムの構築にも取り組んでいる。

【プロフィール】

1927年 米国ロサンゼルス市生まれ
1955年 カリフォルニア工科大学 生物物理学 PhD
1968年 ブランダイス大学生化学科教授
1969-83年 カリフォルニア大学サンディエゴ校教授
1975年 ハーバード大学 Edwin J. Cohn Lecturer
1978年 カリフォルニア工科大学創立50周年記念式典招待講演者

1983年 米国科学アカデミー会員

【受賞歴】 ローゼンティール賞、ロレックス賞などのほか、2005年には、地球環境国際賞である「ブループラネット賞」を受賞。
カリフォルニア工科大学名誉功労同窓賞。



ソプラノ

オープニング演奏

松永知子氏

時間 10:30~
会場 サタケメモリアルホール

広島大学文学部英文科在学中は広大合唱団でパートリーダーとして活躍。卒業後、東京芸術大学音楽科へ。1993年より渡伊してオペラを学び、1998年にはウィーンでシュベルト「ト長調ミサ」のソロをとめる。日本でもリサイタルを重ね、「松永知子ソプラノリサイタル」「イタリア古典歌曲集」「日本歌曲集」などのCDもリリースしている。藤原歌劇団正団員。日本演奏連盟会員。



セルンには世界から見学者が訪れる。現地の日本人学校の子どもたちや、研究者、ビジネスマン、大臣など日本人見学者も多く、川本博士が案内役をつとめる機会も少なくない。(写真提供/CERN)

学術講演

宇宙

川本辰男博士 東京大学素粒子物理国際研究センター 准教授

時間 11:30~12:10 会場 サタケメモリアルホール

最先端の国際研究所「CERNセルン」で 未知の素粒子発見に挑む

世界最先端の研究所の一つ、欧州原子核研究機構 (CERNセルン)。ここで、巨大な国際研究プロジェクトが進行中だ。それが「アトラス」。宇宙創生の謎を解き明かすかもしれないといわれる「ヒッグス粒子」の発見を目指し、世界37カ国から2000人近い物理学者が参加している。川本博士は、その「アトラス」の中核メンバーの一人だ。

広島県立観音高校から広島大学理学部へ。ここで「素粒子」と出会い、以来、素粒子実験一筋。ヨーロッパでの研究生生活はすでに30年近くに及ぶ。

from Europe

【プロフィール】

川本辰男 ●かわもと たつお
1952年 広島市生まれ
1975年 広島大学理学部卒業
1981年 広島大学理学研究科博士課程後期(物理学)学位取得
理学博士
日本学術振興会特別研究員を経て東京大学理学部附属素粒子物理国際協力施設(LICEPP)へ。ドイツのDESY研究所に拠点を移す
1984年 東京大学グループとしてセルンでLEPオパール実験を開始
現在、LHCアトラス実験の中心メンバー



学術講演

心

時間 15:40~17:00
会場 サタケメモリアルホール

五木寛之氏 ●いつきひろゆき

1932年、福岡県に生まれる。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。1966年『蒼ざめた馬を見よ』で第56回直木賞受賞。『青春の門』『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『蓮如』『大河の一滴』『21世紀仏教への旅』など代表作多数。第一エッセイ集『風に吹かれて』は刊行40年を経て、総部数約460万部に達するロングセラーとなっている。現在、直木賞、泉鏡花文学賞、吉川英治文学賞その他多くの選考委員をつとめる。最近作に新潮新書『人間の覚悟』がある。



雅楽公演

雅楽

時間 13:20~14:20
会場 サタケメモリアルホール

東儀秀樹氏 ●とうぎひでき

東儀家は、奈良時代から1300年間雅楽を世襲してきた楽家。父の仕事の関係で幼少期を海外で過ごし、ロック、クラシック、ジャズなど多様な音楽を吸収しながら成長し、宮内庁楽部に。宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演する一方、雅楽の持ち味を生かした独自の曲の創作にも情熱を傾ける。2008年にはNHK大河ドラマ「篤姫」に孝明天皇役で出演、2009年にはTBSドラマ「MR. BRAIN」に八木仁役で出演。



文化講演

大和

時間 12:10~13:15
会場 法・経済学部講義室

八杉康夫氏 ●やすぎやすお

1927年広島県福山市生まれ。15歳で海兵団に入団、1945年戦艦大和乗組員となる。大和は、米軍から沖縄を奪回するため出撃したが、延べ1000機を超える米軍艦載機の波状攻撃を受け爆発沈没。八杉氏は、長い漂流の末に奇跡的に生還。当時の体験から、戦争を繰り返す人間の愚かさを語り、凶悪犯罪が氾濫し、享楽と平和を取り違えているかのような現代社会に確かな一石を投じる。



文化講演

野球

時間 14:30~15:30
会場 サタケメモリアルホール

衣笠祥雄氏 ●きぬがささちお

京都・平安高校から1965年広島カープに入団。4年目にして一塁のレギュラーポジションを獲得する。以後、1970年秋の巨人戦以来、161回もの最多死球を受けながらも連続試合出場記録更新を重ね、1987年にはルー・ゲーリックのもつ世界記録を抜いた。この直後、球界2人目の国民栄誉賞を受賞し、10月、シーズン終了後2215試合出場記録を最後に引退。1996年、野球殿堂入り。



「天部屋」での研究が面白い
当時の広大の素粒子は、「実験」と「理論」に分かれていた。素粒子物理学は「実験」と「理論」に分かれていて

「物理学は、一生かけてやる意義のある分野だ」と。ぼくは、「ふーん、そうか」と素直に思った。結局一生かけてやっています。(笑)

ぼくは広島市で生まれ育ったので、特に意識することなく地元で進学したんですが、今考えたら、いい時期に、いい環境に恵まれたと思います。当時は素粒子の研究室、特に実験グループは多くなかったですからね。

もともと、ぼく自身、素粒子をやろうと思って広大に入ったわけじゃない。やっていくうちにこの領域が面白くなっていった、という方が正確でしょうか。それから、素粒子物理学が急速に進歩していったわけだから、ラッキーだった。

物理学は一生かけてやる分野

一緒に二つのテーマを追究する。セルンでの研究組織の原型は、広大にあったのかもしれない。

東京大学素粒子物理国際研究センター 准教授
欧州原子核研究機構 (CERN) アトラス実験日本グループ
川本辰男さん (1975年 理学部卒業)

中にはそれぞれ独立独立の大学も少なくないんですよ。でも、広大では一緒。実験グループは驚見義雄先生とか遠藤一太先生、大杉節先生、それに理論の先生がたも加わって、ああだ、こうだと相談したり議論したりしながらやってもらいました。

多様な人間が刺激し合う組織
それが、今でも、多分、血液となつてぼくの中に流れている。今はぼくが学生たちを指導する立場にいるわけですが、教えるとか教えられるとか、そういうんじゃない

なくて、いろいろな人間が集まって相互に刺激しながら全体としてレベルアップしていく、そういう研究を目指したい、今でも思います。

そりゃ、年長者は経験していることが多いから、いろいろ思いつきますが、若い人は若い人で、ぼくらが考えもしなかったような発想をする。そういう多様な人間が集まって、切磋琢磨するから、いい仕事ができるんじゃないでしょうか。

もちろん、「個々の人間が努力して成長する」ということが大前提ですが、



宇宙のルールが解明される日

物理学は、「自然界のすべてを解明できるルール」を追究すること。宇宙とか生命とか、まだぼくたちには見えていないことも、実はとてもシンプルで説明できるのではないかと。

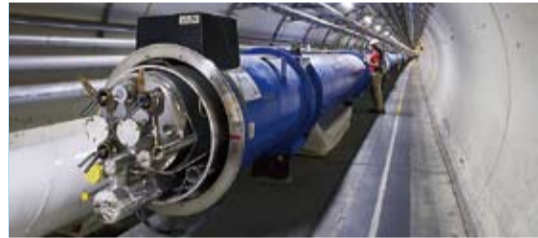
アトラスプロジェクトの重要テーマの一つは「ビッグス粒子の発見」。理論的に存在するはずの未知の素粒子を、実験的に確認することです。一緒にやっている信州大学の竹下徹先生は、学部、大学院とも2年後輩です。

素粒子の分野では、広大の物理学は、今でも元氣ですよ。セルンでも、広大クオーク物理学研究室の杉立徹先生たちは別の重イオン衝突の実験に参加しておられます。

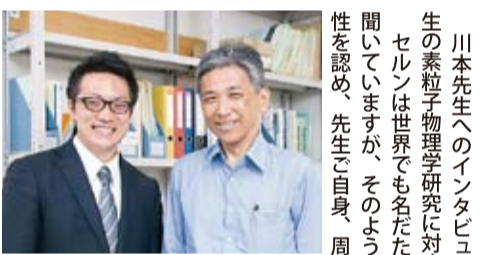
セルンのLHC (大型ハドロン衝突型加速器) も今年度中には稼働を再開する予定で、そうなれば極微の素粒子から巨大な宇宙まで、さまざまな領域で画期的な成果が出るんじゃないでしょうか。

セルン (CERN)

話題の映画『天使と悪魔』で、「反物質」創生の舞台となったのがここ。スイスのジュネーブ郊外にある。正式名称は「欧州原子核研究機構」。1954年、ヨーロッパ12カ国によって設立された。2008年、スイスとフランスの国境をまたぐ地下に、全長27kmの円形加速器LHCが完成。地球上にはあり得ない高エネルギー環境を実験的に創り出すことで、宇宙創生の謎に迫ることができると期待されている。



セルンの地下に建設されたLHC (大型ハドロン衝突型加速器) 写真提供 / CERN アトラス実験グループ



後輩から
川本先生へのインタビューで強く印象に残ったのは、先生の素粒子物理学研究に対する姿勢です。セルンは世界でも名だたる研究者がたくさんおられると聞いていますが、そのような組織においても、お互いの個性を認め、先生ご自身、周囲から常に学ぶ姿勢を貫いておられるようです。教育経営を学んでいるぼくにしてみても、うれしいお話でした。

広島大学創立60周年記念事業 (第3回広島大学ホームカミングデー)

【期日】平成21年11月7日(土) 【会場】広島大学東広島キャンパス イベント参加無料!参加者には記念品を進呈します!

- 併行企画**
● 保育園「ひまわり」の託児サービス (9:30~17:00)
● 学生企画 (9:30~17:00) メイン会場前の広場で、在学生たちが先輩やご来場の皆さんをおもてなし。
- 東広島市などの物産展 (10:30~17:00) 呉市、三次市、北広島町、世羅町の物産も一堂に。
● 広島大学オリジナルグッズ販売 (10:30~17:00) 銘酒、広大キューピーなど広島大学発の人気商品です。
● 広島大学の歴史展・写真展 (10:30~17:00) サタケメモリアルホールロビーで開催。
● 広島大学図書館所蔵貴重資料展示 (10:30~17:00)
● 広島大学総合博物館展示 (10:30~17:00)
● 文化講演 八杉康夫氏 (12:10~13:15) 法・経済学部講義室 ※2ページをご覧ください。
● 学部・研究科企画 ※次ページをご覧ください。
● 海外同窓会企画 (14:30~15:30) 学士会館
● 祝賀パーティー【会費制】(17:00~19:00) 西体育館
- 昼食、地元特産品を用意しております。(有料)

メイン会場：サタケメモリアルホール	
9:30~	受付開始
10:30~10:45	記念式典
	○オープニング演奏
	○学長挨拶等
	○広島大学歌 演奏・斉唱
10:45~11:25	学術講演 ゴードン・サトウ博士
	休憩
11:30~12:10	学術講演 川本辰男博士
	移動・昼食・他企画・休憩
13:20~14:20	雅楽公演 東儀秀樹氏
	移動・休憩
14:30~15:30	文化講演 衣笠祥雄氏
	移動・休憩
15:40~17:00	学術講演 五木寛之氏

- キャンパス 挙げて イベントの1日**
- 大学祭 (10:00~20:00) 東広島市民も楽しみにしています。
 - E-Storm (教育学部祭) (10:00~19:00) 小さな子どもたちに人気。お子さん連れでどうぞ。
 - キャンパスラリー (イベントめぐり) マップ片手に東広島キャンパスをウォーキング。
 - 天体観測 昼間の金星を望遠鏡で見よう!
 - 健康相談 (10:30~17:00) 保健管理センター)
- ご参加の方に詳細をお知らせ**
- 交通案内 JR西条駅、新幹線東広島駅から無料直行バスを運行する予定です。
 - 宿泊案内 広島・東広島市内のホテル情報。
 - 駐車場案内 車でご来場の方への情報です。
 - 昼食・観光案内

詳細は、広島大学校友会Webサイトをご覧ください。 ▶ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/>

学部・研究科企画紹介

総合科学部・総合科学研究科

14:30～17:00 総合科学研究科 第1会議室など

研究科長から学部・研究科の概要説明(近況報告) 座談会

卒業生をお迎えし、在学当時の振り返りながら、現在のご活躍の様子、エピソードなどを交えて近況報告していただき、在学生、教職員と交流します。今年、「ジャーナリズムの現在(仮題)」と題して、ジャーナリズムの世界で活躍されている同窓生に、その世界を志した動機、在学中の勉学が現在の仕事にどのように役立っているか(あるいは、役立っていないか)、仕事の面白さと苦しさ、などについて座談会形式で語り合ってくださいますので、これから就職する学生にとっても興味深い内容になると思います。



懇談会

座談会に引き続き懇談会を開き、参加された同窓生、在学生、名誉教授、教職員などが懇親を図ります。

【お問い合わせ先】

総合科学研究科 総務グループ TEL082-424-6306

文学部・文学研究科×理学部・理学研究科(共催)

世界とふれあう語学カフェ

12:00～13:30

文学部B153講義室

文学・理学両研究科に在籍するベトナム・中国などの留学生数名が日常会話レベルの外国語を紹介し、その国・地域の生活や文化を解説します。



広島文理科大学創立80年追懐記念講演会

14:00～16:30 文学部B204講義室リテラ

広島文理科大学創立80年を記念して開催します。

挨拶・近況報告(文学研究科長、理学研究科長)

基調講演 有元正雄氏(広島大学名誉教授)

紀 隆雄氏(広島大学名誉教授)

懇談会

写真展 10:00～16:00 文学部1F学生ロビー

懐かしの文学部・理学部の東千田時代のキャンパス風景や、若かりし頃の教員の姿などスナップ写真を展示します。

【お問い合わせ先】

文学研究科 運営支援グループ TEL082-424-6606

理学研究科 運営支援グループ TEL082-424-7305

理学部・理学研究科

化学教室創立80周年記念行事

17:00～19:00 西条伯和ホテル

同窓生と在学生・職員の交流を促進して、親睦を深め、化学教室の今後の発展に協力を仰ぐことを目的として開催します。

地球惑星システム学科同窓会

11月8日(日) 10:30～17:00

60周年記念式典の翌日開催。卒業生・在学生の交流を図るさまざまな企画を用意しています。

【お問い合わせ先】

理学研究科 運営支援グループ

TEL082-424-7305



教育学部・教育学研究科

14:00～16:00 教育学研究科 F棟101号室 音楽演奏室

研究科長(学部長)挨拶及び近況報告

卒業生・修了生のみならず、教育学部は2000年に教育学部と学校教育学部を再統合し、さらに翌2001年には教員組織が大学院講座となり、いわゆる大学院の部局化が成され今日に至っています。教育学部・教育学研究科の現在の状況等について、御報告させていただきます。



演奏会

オーディションで選ばれた教育学部(第四類)「音楽文化系コース」及び大学院「音楽文化教育専修」の学生による声楽、並びにヴァイオリン、フルート、オーボエ、クラリネット及びサクソ等のアンサンブルの演奏をお楽しみください。

【お問い合わせ先】

教育学研究科 総務担当 TEL082-424-6707

法学部・経済学部・社会科学部

14:00～17:00 法学部・経済学部棟内

法学部長挨拶及び近況報告

経済学部長挨拶及び近況報告

講演 「50年の大学教員生活を振り返って」



近畿大学学長 畑 博行 先生

広島大学名誉教授 畑 博行先生は、広島大学に32年間奉職され、その間に法学部長や学長補佐等の要職をつとめられ、法学部ならびに大学の発展に寄与されました。その後、近畿大学に移られてからも法学部長、そして現在は、学長として活躍されておられます。関西を代表する総合大学の舵取りで多忙の中、貴重な時間を割いていただき、50年におよぶ大学教員生活を振り返って、広大紛争をはじめ様々なエピソードやアメリカ留学の懐かしい思い出などについて語っていただきます。畑先生の教え子の皆さん、この貴重な機会をお見逃しなく、お問い合わせの上、ご参集ください。

懇親会

懐かしい恩師と再会する貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。

【お問い合わせ先】

社会科学部 運営支援グループ TEL082-424-7205

先端物質科学研究科

14:30～17:00 先端物質科学研究科401N講義室、各研究室

研究科長挨拶及び近況報告

昨年度、設立10周年を迎えた研究科の最近の教育及び研究等について、近況を報告します。

各研究室公開

本研究科の各専攻(量子物質科学専攻、分子生命機能科学専攻、半導体集積科学専攻)内の研究室のうち、2～3研究室を公開するとともに、各研究室の担当者が説明を行います。



【お問い合わせ先】

先端物質科学研究科

運営支援グループ

TEL082-424-7004



工学部・工学研究科

14:30～16:00 工学研究科大会議室など

研究科長挨拶及び近況報告

研究室訪問(希望者対象)

学生による「学生のおもしろ企画」の紹介と学内案内 工学部と地域についての展示

工学部事務棟の大会議室を多目的な会場として準備し、独自の行事を計画しました。ぜひお越しください。

会場では、飲み物なども準備し、ご参加の方々と現役教員を含めた自由な懇親の場を提供します。この機会に工学部・工学研究科に対するご意見もよろしくお願いたします。卒業生の皆様、退職された先生方をはじめ、多数の方々のお越しを楽しみにしております。



【お問い合わせ先】

工学研究科 運営支援グループ

TEL082-424-7505

生物生産学部・生物圏科学研究科

14:30～16:30 生物圏科学研究科 C棟206号室

生物生産学部発足30周年記念講演会

「クロマグロの完全養殖と将来展望」

熊井英水氏(昭和33年卒) 平成20年に日本農学賞受賞

「新興・再興感染症の新検査法開発の取り組み」

寺本哲也氏(昭和45年卒)

生物生産学部は、水産学部が昭和54年に改組されて生まれた学部です。先輩教職員と同窓生の皆様の努力で教育研究の歴史が築かれ、現在は大学院生物圏科学研究科を支えています。卒業生は農業、水産、食品、その他の幅広い分野で活躍されています。本年、生物生産学部発足30周年を迎えました。記念事業として、活躍されている卒業生による講演会を開催します。

【お問い合わせ先】

生物圏科学研究科 運営支援グループ

TEL082-424-7904



国際協力研究科

13:00～17:00 国際協力研究科内

IDEC10年目の同窓会

シンポジウム

広島大学名誉教授(第二代研究科長):中山 修一 先生 国際機関日本人職員 2名

学外から国際経験豊富な講師を招聘して、シンポジウムを開催します。本年度は、特に修了後10年目の同窓生の参加を期待します。シンポジウム終了後、講師を囲んで懇親会を行い、同窓生、在学生にとって有意義な企画にしたいと考えておりますので、ぜひご出席ください。

【お問い合わせ先】

国際協力研究科

運営支援グループ

TEL082-424-6902



『Phoenix Club』Vol.5

平成21(2009)年9月1日発行
(年3回発行予定)

編集・発行:広島大学校友会事務局
〒739-8511 広島市鏡山一丁目3番2号
TEL(082)424-6015 FAX(082)424-6020
8:30～17:00(土日祝を除く)

E-Mail ●sec@phoenix.hirodai.jp
Webサイト ●http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/

霞地区合同 医学部・歯学部・薬学部・保健学研究科・医歯薬学総合研究科

14:30～15:30 サタケメモリアルホール(東広島キャンパス内)

文化講演

講師:野球解説者 衣笠 祥雄 氏

テーマ:「限りなき挑戦」

広島カープの選手として連続試合出場の世界記録保持者であり、日本プロ野球界2人目の国民栄誉賞を受賞された、『鉄人』衣笠祥雄氏を招聘し、「限りなき挑戦」をテーマに講演をしていただきます。●衣笠祥雄氏のプロフィールは2ページをご覧ください。

【お問い合わせ先】 医歯薬学総合研究科等支援室 TEL082-257-5601

編集後記

◆広島大学にとって、今年が「創立60周年」の節目の年。しかし、この「60周年」には、広島大学の源流である広島文理科大学、広島高等学校、広島工業専門学校、広島高等師範学校、広島女子高等師範学校、広島師範学校、広島青年師範学校、広島市立工業専門学校の歴史があり、そこに関わった多くの先輩たちの人生があります。「60周年」という一言ではくりきれない、気の遠くなるような大きな流れがあることを、強く感じています。

◆創立60周年の記念事業として、貧困の国々を支援するプロジェクトを進めておられる著名な生物学者や、広島大学の卒業生で未知の素粒子発見に挑む科学者、それに著名な作家や音楽家などにゲストとしてお話し、演奏していただくほか、「第3回ホームカミングデー」の各学部・研究科企画や大学祭など、11月7日は1日中、キャンパス全体でさまざまなイベントを開催します。メイン会場前の広場では、在学生たちがご参加いただく皆さまのご案内をさせていただきます。ご家族でお越しいただいても、十分お楽しみいただけるはずで、大河に連なる皆さまが一人でも多く会していただくことを願っています。